

知っちょる？ 統計やまぐち

① 山口国体いよいよ開催

平成 23 年 9 月 15 日掲載

おいでませ！山口国体」の開催まであと16日となりました。山口県では、東京オリンピックの前年の昭和38(1963)年に第18回大会が開催されました。48年ぶりとなる今回は、奇しくも「ロンドン五輪」の前年に開催されます。5月には山口市出身で今国体に出場する女子卓球の石川佳純選手が、オリンピック日本代表に選ばれるといううれしいニュースもありました。

昭和38年の山口国体には、翌年の東京五輪でレスリング金メダリストになる県出身の花原勉選手をはじめ、ウエイトリフティングの三宅義信選手、陸上の円谷幸吉選手など、オリンピックでメダルを獲得したそうそうたるメンバーが出場しました。3つの世界新記録、33の日本新記録、204の大会新記録と国体始まって以来の記録ラッシュとなりました。ちなみに昨年の第65回千葉国体では、3つの日本新記録と44の大会新記録が出ています。

今回の山口国体はすでに、今月7日から会期前競技として水泳、体操・新体操、クレール射撃の3競技が実施され、県選手団の活躍に目が離せません。本大会では千葉国体で好成績を収めたハンドボールやレスリング、卓球などの各種競技で健闘が期待されます。

山口国体は、東日本大震災の被災地と全国に向けて「勇気と希望、元気」を送る大会として開催されます。全国のトップアスリートが持てる力と技を存分に発揮し、前回は上回る夢と感動にあふれる大会となるよう、大いに大会を盛り上げていきたいものです。

第18回山口国体(1963年)夏季・秋季大会新記録

種目		水泳	陸上競技	ウエイト リフティング	体操	バレーボール	レスリング	自転車	合計
前回	世界新			3					3
国体	日本新		12	11				10	33
記録	大会新	71	72	43				18	204

山口県の上位入賞競技の状況

第65回千葉国体(2010年)

山口県の上位入賞競技の状況		
順位	得点	競技名
2位	75.0	ハンドボール
2位	59.5	レスリング
2位	62.5	卓球
3位	54.0	軟式野球
3位	67.0	弓道
3位	88.0	山岳
4位	55.0	馬術
8位	34.0	なぎなた
10位	28.0	テニス
10位	55.5	バレーボール
10位	32.0	セーリング
10位	68.0	カヌー
10位	24.5	空手道

第18回山口国体(1963年)

山口県の上位入賞競技の状況		
順位	得点	競技名
1位	10.0	ハンドボール
1位	10.0	レスリング
1位	10.0	軟式野球
1位	10.0	高校野球
1位	10.0	ソフトボール
1位	10.0	ヨット
1位	10.0	ライフル射撃
1位	8.5	ボクシング
2位	7.0	卓球
2位	7.0	水泳
2位	7.0	漕艇
2位	7.0	ホッケー
2位	7.0	剣道